

# プレゼンテーション事前研修報告



氏名: Babu Kaji Karki

国籍: ネパール

会社 : Om Hospital And Research Centre



25周年を迎えたOm Hospitalは、複数の診療科に175の病床を備えており、長きにわたりネパールの医療を様々な面で先導してきた。



- ・ マネージングディレクター (MD) 兼最高経営責任者および組織総責任者
- ・ 組織全体の運営に単独で責任を負う。
- ・ MDとして人材管理 (HRM)および人材開発(HRD)を統率し、組織の改善と適切な運営のためのHRMおよびHRDに関する戦略的計画の発展に責任を負う。

## 労働者に対するCOVID-19の影響

COVID-19の流行により全産業分野が悪影響を受けるネパールのような発展途上国にとって、労働者に対するCOVID-19の影響は重要問題となる。ネパールのような発展途上国にとって本感染症の管理および制御のための経済的負担はさらに大きなものであった。

主な理由：

- ❖ 社会的認識および従業員間の安全対策の欠如。
- ❖ 農村地域における十分な医療施設の欠如による従業員間の感染リスクの上昇。
- ❖ 人的資本および日常業務を確保するための収益の減少。
- ❖ 感染リスクを理由とする従業員の精神的ストレス。
- ❖ 感染防止および制御の観点からの資源配分の不足。

ネパール政府は、COVID-19の感染が確認された直後に全国的なロックダウンを実施した。

感染者数の増加によりロックダウンの期間が6カ月以上に延長された。  
ロックダウン期間中、経済は大きなダメージを受けた。

最大の課題は、限られた資源と資金で感染の流行を管理することであった。



# ネパールの労働市場に対するCovid-19の影響

## 雇用の危機

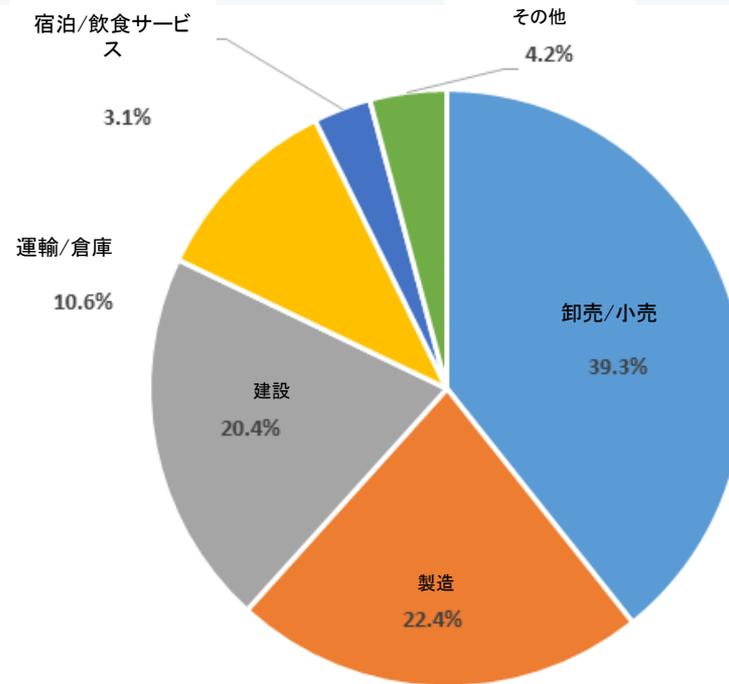
- ネパールでは「緩やかな」ロックダウンの下、COVID-19による影響は、サプライチェーンの世界的かつ地域的な遮断、観光部門の破綻、消費者信頼感および生産量の大幅な低下、2020年のわずかなIMF予測経済成長率1.2%(2019年の5.7%から減少)に及んだ。ILOは以下のように予測している。

Covid-19による経済生産高の大幅(中度～高度)な減少の危機に最も瀕しているとみなされる産業部門において生計を立てている労働者が約370万人存在する。約5人に4人の労働者が、混乱の影響を最も受けやすい建設、製造、貿易部門の労働者である(図1)。

- ネパールでは、コロナ禍による完全失業または労働時間の短縮および賃金の削減により160～200万人の労働者が影響を受ける可能性がある。合計で631,000人の女性労働者(2018年の女性労働者数の24.3%)、130万人の男性労働者(2018年の男性労働者数の30.3%)が、より大きな影響を受けると概算されている(図2)。

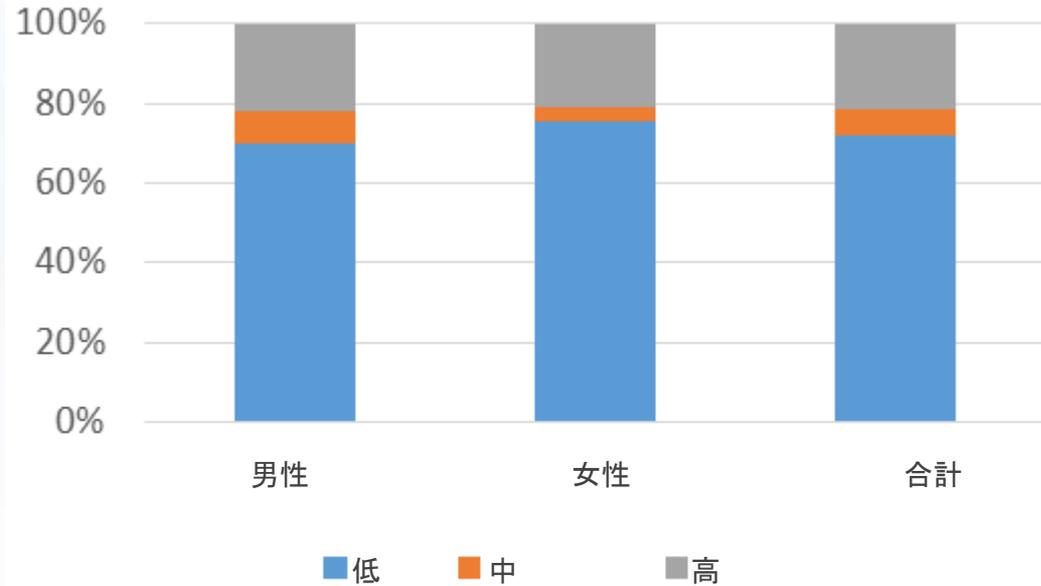


## 図1. 部門別の中度～高度の雇用リスク評価



情報元: 2017/18年のネパール労働力調査データに基づくILOによる評価  
評価方法については別紙 Annex I を参照のこと。

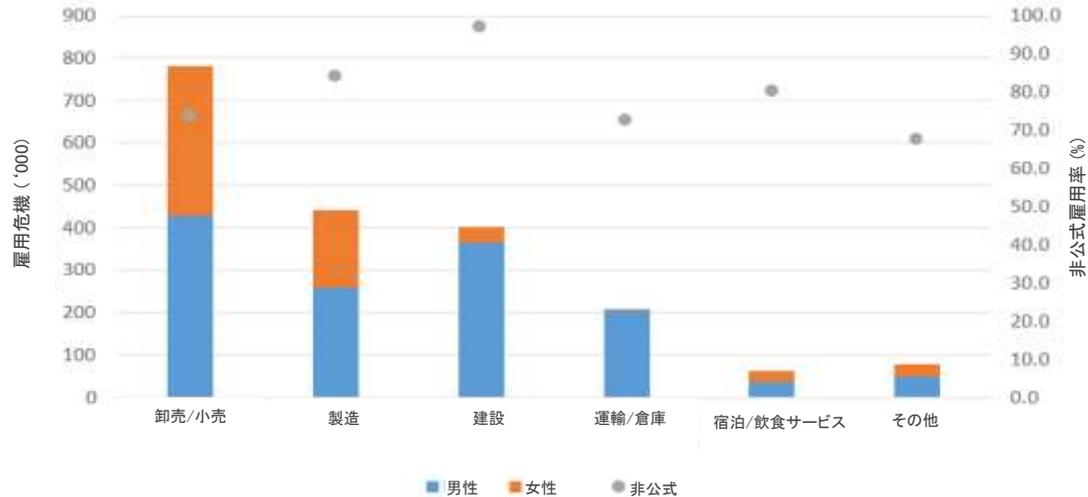
## 図2. 性別による雇用リスクレベル



情報元: 2017/18年のネパール労働力調査データに基づくILOによる評価  
評価方法については Annex I を参照のこと。

- 危機に瀕する部門において建設部門や製造部門等、より高いリスクにさらされている多くの部門の雇用において女性が占める割合は低い。そのため、Covid-19により影響を受ける雇用の割合は、女性より男性の方が高い(図2)。
- より高いリスクシナリオに基づく、卸売/小売部門の約780,000人、製造部門の約446,000人、建設部門の約404,000人、運輸部門の約211,000人、宿泊/飲食サービス部門の約62,000人、その他の部門の83,000人の労働者が影響を受ける(図3)。

図3. 分野および性別によるCovid-19による雇用危機の可能性 ('000) と分野別の非公式雇用率 (%)



## 分野別COVID-19の影響

COVID 19は、人々の生活のあらゆる側面に影響を与えている。特に下記分野における影響は重大である。

- 経済
- 労働力
- 医療
- 産業
- 教育機関

COVID-19の管理および制御は、これまでネパールにおける大きな問題となってきた人々を飢餓や餓死から救う課題よりも難題となった。





## 政府およびその他企業によるCOVID-19への対策

- 数カ月にわたる国境および航空路を含む全国的なロックダウンの実施。
- 電子媒体を介した感染対策に関する認識と予防措置。
- 多くの組織がチームワークにより感染および経済危機を制御するために労働日数を削減した。また、感染のリスクにかかわらず就労できるよう本感染症に対する認識を深めた。
- 給与/賃金の削減、ひと月の労働日数の削減方針を実施。





## 政府およびその他企業によるCOVID-19への対策

- 政府により割り当てられた時間ごとに店舗を営業。
- ローカルイノベーションによりマスク、消毒液、ソーシャルディスタンス用保護具を製造。
- 政府は地方政府機関と協力して低所得者に食糧を配布。また無料のワクチン接種を実施。
- 労使双方にとって利益となる職場環境を構築するために労働組合および利害関係者と交渉。





## 今回のパンデミック中に当院が直面した課題および パンデミックの管理と制御のために実施した対策

- 認識、チームワークおよび信頼感を介した精神的ストレスへの対応
- 交渉および労使双方の利益となる方針を介した経済的ストレスへの対応
- より多くのCOVID感染者を収容することによる収益の管理





## 今回のパンデミック中に当院が直面した課題および パンデミックの管理と制御のために実施した対策

- 戦略的計画を介した感染対策およびCOVID感染者の管理
- 激務と専門知識を介したCOVID発症者の治療
- 日常的な在庫管理および制御を介した物流管理

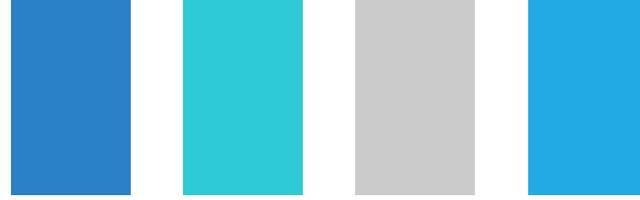




## 今回のパンデミック中に当院が直面した課題および パンデミックの管理と制御のために実施した対策

- 助成を受けた従業員用食堂の運営による栄養管理
- 無作為PCRテストによる従業員間の感染対策
- 心理カウンセリングやサポートを介したトラウマやストレスへの対応
- ローカルイノベーションおよびUVリサイクルを介した保護具の管理





# Thank You!

